

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

July / 12 / 2019 # 76

---

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

---

## INDEX

- [1] 旬な話題、気になる話題  
『コンクール』
  - [2] Pepeのひとりごと  
『アウトプット』
  - [3] おすすめ動画  
『Hyperdrive』  
『SMOKING MOUSE // Corail』
  - [4] 演奏のヒント！  
『均一に』
  - [5] 編集後記
- 

## [1] 旬な話題、気になる話題

『コンクール』

最近の話題といえば、今年のチャイコフスキー・コンクール！  
第16回目の開催となる今年のコンクールでは、史上初めて管楽器部門が  
設立されました。

世界中からエントリーがあり、なんと、その様子はすべてネットを  
介して観る（聴く）ことができます。

僕はまだほんの少ししか聴いて（観て）いないのですが、いい時代になりましたよねえ。 :D

金管楽器部門のファイナルには、Trombone奏者も2名選出されました。そのうちの一人がPeter(Steiner氏)なのも、本当に嬉しかったです！！ :)

これから少しずつでも時間を見つけて勉強していこうと思っています！

これからも、金管楽器のポジションが少しずつでも確立されていくことを願って、僕も微力ながら努力を続けていこうと思っています。

## [2] Pepeのひとりごと

### 『アウトプット』

5月に数年ぶりにヨーロッパへ行き、今現在のライバルたちのレベルを知り、いろいろといい刺激を受けたことを日々の音楽活動に活かしながら活動しています。

自分自身の個人的なことはもちろん、オーケストラの中での演奏に関しても、いろいろと感覚の視野が広がり、できることが増えてきているような感じはしています。 :)

こうして、インプットしたものをうまくアウトプットすることが大切だと思うのですが、これ、誰にでもすぐにできることではないのでは？とふと思いました。

では、こういうことを上手にできるようにするためには何をすればいいのでしょうか？

それは、「経験の積み重ね」なのだと思います。レッスンで新しく知ったこと、わかったことを、その直後の練習からどうすればいつも自分の力だけでそれらを活かしながら演奏することができるのか、と、もがき考えていくこと（笑）。

このようにしていくと、いつの間にか自分なりに上手にインプットからアウトプットへ移行できるようになると思います。

「自分なりに」でいいので、常に向上心を持っていろいろと試していきましょう。きっと、自分なりのやり方が少しずつ見えてきますよ。

## [3] おすすめ動画

### 『Hyperdrive』

<https://www.youtube.com/watch?v=c8eP6cJT7uA&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=5&t=0s>

今月の1つ目の動画は、久しぶりにブラスバンドのものです。;)   
なかなかここまでレベルの高い演奏を生で聴く機会はないですが、   
こうして動画を通して聴くことができるのは嬉しいことです。;)

この演奏はCory Bandの演奏で、曲はこのバンドのために書かれたもの   
のようです。

久しぶりにブラスバンドの中でも吹きたいなあ。;)

### 『SMOKING MOUSE // Corail』

<https://www.youtube.com/watch?v=HYaMPazE8O8&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=3&t=0s>

2つ目の動画は、フランスのEuphonium奏者、Anthony(Caillet氏)のものです。   
これは、彼がアコーディオン奏者のChristophe Girard氏と組んでいるユニット   
「SMOKING MOUSE」の動画です。

Anthonyは、自身でいろいろなユニットを組んで、幅広いジャンルで   
活躍しています。

この夏、浜松で開催される管楽器アカデミーのユーフォニアムの講師として   
来日します！

コンサートなどもあると思うので（確認はしていません。興味のある人は   
ご自身で確認してくださいね）、ぜひ生で彼の演奏を聴きたい人は浜松へ！！

## [4] 演奏のヒント！

### 『均一に』

みなさん、自分が練習しているときに、自分の音はよく聴いていますか？   
聴いている人は多いと思いますが、ここで気にしてもらいたいのは、   
「どのように」「何を」聴いているのか、ということです。

大切なことは一つではありませんし、いつも同じようにだけ聴いている   
のもよくないと思うのですが、今回は、すべての音を「同じように」   
吹いているのかどうか、ということに注目してみましょう。

Tromboneでは、すべてのポジションと音域において、そして   
Euphoniumでは、すべての運指と音域において、同じような音で   
吹けるようにならないといけません。

これ、口で言うのは簡単なのですが、本当に難しいことなんです。

でも、これができるかどうかで、音楽表現の質はぐんと上がります。

材料は何でもできますので、自分のやりやすいもの、ちゃんとできているのかがわかりやすいもので始めてみましょう。

J.RochutのMelodious Etudesでもいいですし、単純に音階練習でもリップ・スラーでもいいと思います。

音量表示、表現表示を無視して、すべて同じ音量、音質で無色になるようなイメージでやってみましょう。

音域が変わるときや音が変わるとき（ポジションや運指が大きく変わるとき）に、注意深く音を聴いて確認していきましょう。 ;)

---

### 編集後記

少し前からウェブサイトを更新するために動き始めているのですが、なかなかまとまった時間も取れず、難航しています（涙）。

ほんとは少しずつ、コツコツと出来上がってはいるのですが、完成にはまだまだ・・・。  
なんとかこの数週間のうちに新しいものを出すことができれば、と考えています。

ウェブサイトのため、ということもあり、先月には新しい写真も撮りました。  
楽しく撮影もでき、とても満足している今の自分の楽器たちとの写真が撮れて、満足しています。 ;)

あとは、自分がかんばるのみ！

ウェブサイト、新しいのができれば、またここでもお知らせしますね～！

---

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！

[info@pepeabe.com](mailto:info@pepeabe.com)

---

©阿部竜之介 『Pepeの視点』

のバックナンバー、配信停止はこちら

<http://www.mag2.com/m/0001601194.html>